

## 富山共同火力・福井共同火力

1964年（昭和39）年、9電力で唯一火力発電所をもっていなかった北陸電力も、富山火力発電所を建設し、以降、福井火力発電所等、石油を燃料とした火力発電所を次々に建設しました。同時に、他社との共同出資を通じた火力発電所の建設にも取り組みました。

1968年（昭和43）11月、北陸電力と住友化学工業株式会社の共同出資により富山共同火力発電株式会社が設立されました。アルミ精錬用の安定かつ低廉な電力供給を目指し、1971年（昭和46）には、富山共同火力発電所1号機が運転を開始しました。

福井県では、1973年（昭和48）10月に北陸電力と古河アルミニウム工業株式会社の共同出資により、福井共同火力発電株式会社が設立されました。1978年（昭和53）には、三国共同火力発電所1号機の運転を開始しました。

現在、富山共同火力発電所1号機、三国共同火力発電所1号機は、それぞれ富山火力発電所4号機、福井火力発電所三国1号機として、北陸電力に引き継がれています。



富山共同火力発電所1号機



三国共同火力発電所1号機



北陸電力  
アーカイブギャラリー

Hokuriku Electric Power Company 北陸電力の歴史  
ARCHIVE GALLERY